

平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）及び 業績予想の修正に関するお知らせ

上場会社名 株式会社東理ホールディングス

上場取引所 東証第 2 部

コード番号 5856

本店所在都道府県 東京都

(URL <http://www.tori-holdings.co.jp>)

代表者役職名 代表取締役社長 氏名 福村 康廣

問合せ先 責任者役職名 常務取締役 氏名 河野 修次 TEL (03) 3548 - 1014

親会社等名称 株式会社エス・サイエンス (コード番号: 5721)

親会社等における当社の株式保有比率: 24.3%

米国会計基準の有無 無

1. 四半期財務情報の作成

当社は、中間（連結）財務諸表の作成基準をベースにしつつ投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期の連結業績（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 連結経営成績

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 3 月期第 1 四半期	2,124	13	65
17 年 3 月期第 1 四半期			
(参考) 17 年 3 月期	10,658 20.7	958	1,040

	四半期（当期）純利益	1 株当たり四半期（当期）純利益
	百万円 %	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	65	0.11
17 年 3 月期第 1 四半期		
(参考) 17 年 3 月期	4,403	15.20

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

2. 当社は平成 16 年 10 月 1 日設立のため 17 年 3 月期第 1 四半期については、四半期財務諸表を作成しておりませんので、記載を省略しております。また前年同四半期との比較増減率についても記載を省略しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報】

当第 1 四半期における当社グループの売上高につきましては、ダイカスト事業において二輪、汎用、都市ガスメーターの各市場が好況であったことにより各ユーザーからの増産要請があり、期首に設定した見通しと比較すると 16%増加いたしました。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 2,124 百万円となりました。

利益面につきましては、不採算部品の返上、受注金額の改定、徹底した原価管理が軌道に乗ってきたことによりその効果が現れてきております。

この結果、第 1 四半期の経常利益といたしましては 65 百万円となり、四半期純利益といたしましては 65 百万円となりました。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	9,903	7,097	71.7	11.99
17 年 3 月期第 1 四半期				
(参考) 17 年 3 月期	7,228	5,027	69.6	10.25

【財政状態(連結)の変動状況】

当第1四半期における当社グループの財政状態につきましては、前連結会計年度末との増減の主たる要因として、流動資産は短期貸付金の増加 2,100 百万円増加しており固定資産は投資有価証券購入に伴い 1,339 百万円増加しております。負債については未払金の増加 937 百万円の増加、株主資本は新株予約権行使による増加 2,024 百万円の増加及び第1四半期利益計上に伴い 65 百万円増加しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	980	3,581	2,024	709
17年3月期第1四半期				
(参考) 17年3月期	2,949	713	3,910	1,286

【キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期末は、前連結会計年度の資金残高 1,286 百万円より 576 百万円減少し 709 百万円となりました。その内訳を示すと次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少 209 百万円、買掛債務の減少 214 百万円その他営業負債の増加 866 百万円等により 980 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは投資有価証券購入に伴う支出 1,835 百万円、貸付金の貸付による支出 2,100 百万円投資有価証券売却による収入 403 百万円等により 3,581 百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは新株予約権の行使により 2,024 百万円となりました。

【その他】

資本増強のために第2回新株予約権証券の発行をし(平成17年6月27日取締役会決議で同日開示)平成17年7月14日に行使され払込が終了いたしました。開示日現在の資本金及び資本準備金は下記のとおりであります。

平成17年8月18日現在

資本金 6,320,800,000 円 資本準備金 5,440,973,317 円

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 4社 持分法適用非連結子会社 社 持分法適用関連会社 - 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 1社 (除外) 社 持分法(新規) 社 (除外) - 社

3. 18年3月期の中間連結業績予想(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成17年5月27日発表)	6,619	120	94
今回修正予想(B)	7,490	348	340
増減額(B-A)	871	228	246
増減率(%)	13.1	190.0	261.7
前中間連結会計期間 (平成16年9月実績)			

4. 18年3月期の通期連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A） （平成17年5月27日発表）	16,865	463	438
今回修正予想（B）	17,960	630	603
増減額（B-A）	1,095	167	165
増減率（%）	6.5	36.0	37.7
前連結会計年度 （平成17年3月実績）	10,658	958	4,403

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【業績予想に関する定性的情報等】

（中間期）

売上高につきましては、ダイカスト事業において二輪、汎用、都市ガスメーターの各市場が好況であることから第2四半期においても第1四半期と同様に各ユーザーからの増産要請があると見込まれます。更に第2四半期より連結子会社となる株式会社山田酒販（流通事業）につきましても当初計画より上回ることもあり上方修正になる予定です。

利益面につきましては、ダイカスト事業での増収と併せて、不採算部品の返上、受注金額の改定、徹底した原価管理が軌道に乗ってきたことと、流通事業での売上が利益に寄与していること及び有価証券の運用益を考慮することにより上方修正となる見込です。

（通期）

売上高につきましては、ダイカスト事業、流通事業ともに堅調に推移すると見込まれ上方修正となる見込です。

利益面につきましては、ダイカスト事業での増収、原価低減等および流通事業での売上が利益に寄与することから上方修正となる見込です。

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）1円02銭

要約連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当四半期		前年会計年度の要約貸借対照表	
	(平成18年3月期第1四半期末)		平成17年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
.流動資産				
1.現金及び預金	709,767		1,286,155	
2.受取手形及び売掛金	1,448,430		1,659,529	
3.たな卸資産	1,116,403		1,078,228	
4.その他	2,549,155		469,977	
流動資産合計	5,823,756	58.8	4,493,881	62.2
.固定資産				
1.有形固定資産	2,089,635	21.1	2,082,526	28.8
2.無形固定資産	31,178	0.3	32,900	0.5
3.投資その他の資産	1,958,889	19.8	619,330	8.6
固定資産計	4,079,703	41.2	2,734,757	37.8
資産合計	9,903,460	100.0	7,228,639	100.0
(負債の部)				
.流動負債				
1.支払手形及び買掛金	1,572,843		1,787,418	
2.その他	1,193,671		357,187	
流動負債合計	2,766,515	27.9	2,144,606	29.7
.固定負債	39,438	0.4	56,451	0.8
負債合計	2,805,954	28.3	2,201,057	30.4
(資本の部)				
.資本金	4,540,000	45.8	3,517,880	48.7
.資本剰余金	4,351,974	43.9	6,793,805	94.0
.利益剰余金	1,732,511	17.5	5,261,680	72.8
.その他有価証券評価差額金	58,773	0.6	19,239	0.3
.自己株式	3,183	0.0	3,183	0.0
資本合計	7,097,506	71.7	5,027,581	69.6
負債・資本合計	9,903,460	100.0	7,228,639	100.0

要約連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当四半期		前連結会計年度の要約損益計算書	
	自平成17年 4月 1日 至平成17年 6月30日		自平成16年 4月 1日 至平成17年 3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	2,124,669	100.0	10,658,248	100.0
売上原価	1,798,533	84.7	10,561,763	99.1
売上総利益	326,136	15.4	96,484	0.9
販売費及び一般管理費	313,109	14.7	1,054,909	9.9
営業利益または営業損失()	13,026	0.6	958,425	9.0
営業外収益	73,810	3.5	81,864	0.8
営業外費用	21,091	1.0	163,603	1.5
経常利益または経常損失()	65,744	3.1	1,040,163	9.8
特別利益	11,876	0.6	272,890	2.6
特別損失	11,292	0.5	3,631,573	34.1
税引前四半期純利益または(当期)純損失	66,327	3.1	4,398,846	41.3
法人税等	1,109	0.1	4,642	0.0
四半期純利益または(当期)純損失()	65,218	3.1	4,403,489	41.3

連結剰余金計算書

(単位:千円)

科目	期別	
	当四半期 自平成17年 4月1日 至平成17年 6月30日 金額	前連結会計年度 自平成16年 4月 1日 至平成17年 3月31日 金額
(資本剰余金の部)		
.資本剰余金期首残高	6,793,805	1,892,570
.資本剰余金増加高	1,022,120	6,793,805
1.新株予約権の行使による 新株の発行	1,022,120	4,027,880
2.株式移転による増加	-	2,765,925
.資本剰余金減少高		
欠損てん補による資 本準備金取崩額	3,463,950	1,892,570
.資本剰余金期末残高	4,351,974	6,793,805
(利益剰余金の部)		
.利益剰余金期首残高	5,261,680	3,277,896
.利益剰余金増加高		
1.四半期(当期)純利益	65,218	-
2.欠損てん補による資本準 備金取崩額	3,463,950	1,892,570
3.連結子会社売却に伴う 連結剰余金期首残高	-	527,135
.利益剰余金減少高		
四半期(当期)純損失	-	4,403,489
.利益剰余金期末残高	1,732,511	5,261,680

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当四半期	前連結会計年度
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,327	4,398,846
減価償却費	50,213	445,919
引当金の増加額(は減少額)	3,076	12,292
営業外収益	33,135	10,818
営業外費用	20,066	118,548
特別利益	-	248,211
特別損失	-	3,031,573
売上債権の減少額(は増加額)	211,099	333,177
たな卸資産の減少額(は増加額)	38,185	141,240
その他営業資産の減少額(は増加額)	81,721	351,868
買掛債務の増加額(は減少額)	214,574	979,946
その他営業負債の増加額(は減少額)	853,903	653,991
その他	-	5,499
小計	1,000,513	2,837,912
法人税等の支払額	18,566	9,129
その他	1,212	102,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	980,735	2,949,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金減少額	-	45,490
有形固定資産の取得による支出	55,600	187,110
有形固定資産の売却による収入	7,452	83,550
投資有価証券の売却による収入	403,029	152,473
投資有価証券の取得による支出	1,835,948	595,513
貸付金の貸付による支出	2,100,000	150,000
その他	57	62,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,581,123	713,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純減少額	-	900,507
長期借入金の借入による収入	-	-
長期借入金の返済による支出	-	1,133,428
増資による収入	2,044,240	8,055,760
新株予約権の発行	-	20,240
新株予約権の行使による減少	20,240	-
増資関連費用	-	2,128,655
社債発行費用	-	-
自己株式の純減少額	-	3,248
その他	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,024,000	3,910,160
現金及び現金同等物の減少額	576,388	247,046
現金及び現金同等物期首残高	1,286,155	1,039,108
現金及び現金同等物期末残高	709,767	1,286,155